六　発行額
　イ　価格競争入札発行額　額面金額で五兆二千八百十四億八千万円
　ロ　国債市場特別参加者国債入札第Ⅰ非価格競争発行　額面金額で四千五百八十四億円
七　払込金額
　イ　価格競争入札発行　五兆二千八百四億七千七十一万千四百円
　ロ　国債市場特別参加者国債入札第Ⅰ非価格競争発行　四千五百八十三億千二百四十四万五千六百円
八　最低額面金額　千万円
九　振替単位　振替法の規定による振替口座簿の記載又は記録は、最低額面金額の整数倍の金額によるものとする。
十　発行日　平成二十五年二月二十五日
十一　発行価格
　イ　価格競争入札発行　額面金額百円につき九十九円九十八銭五毛以上のそれぞれの応募価格
　ロ　国債市場特別参加者国債入札第Ⅰ非価格競争発行　額面金額百円につき九十九円九十八銭九毛
十二　償還期限　平成二十五年五月二十七日
　ただし、償還期が銀行休業日に当たるときは、その翌営業日に償還金を支払う。
十三　償還金額　額面金額百円につき百円
十四　元金支払場所　日本銀行
十五　入札参加者　財務大臣から通知を受けた者
十六　払込期日　平成二十五年二月二十五日

○農林水産省告示第五百二十五号

種苗法（平成十年法律第八十三号）第二条第七項の規定に基づき、平成二十年四月一日農林水産省告示第五百三十四号（種苗法第二条第七項の規定に基づく重要な形質を定める件）の一部を次のように改正し、平成二十五年四月一日から施行する。

平成二十五年三月七日

農林水産大臣　林　芳正

表アレナリア　モンタナの項を次のように改める。

アレナリア　モンタナ	草姿、草丈、株の幅、茎の長さ、茎の太さ、茎のアントシアニン着色の有無、茎の節数、葉の着生角度、葉の長さ、葉の幅、葉の形、花数、花柄の長さ、花型、花弁の向き、花の大きさ、花弁の長さ、花弁の幅、花弁の形、花弁の重なり、花弁の周縁の波打ちの有無、花弁の表面の色、花の香りの有無、開花の早晩

表マーガレットの項中「茎のアントシアニンの着色の有無」を「茎のアントシアニン着色の有無」に改め、「舌状花の表面の複色の色」の次に「（複色品種に限る。）」を、「花盤の主な色（一重品種及び半八重品種に限る。）」の次に「、花盤の複色の有無（一重品種及び半八重品種に限る。）、花盤の複色の色（一重品種及び半八重品種に限る。）」を加え、「花の芳香の有無」を「花の香りの有無」に改め、同表えん麦の項中「最下位葉の葉しょうの毛の粗密、止め葉下の葉身の周縁の毛の粗密」を「最下位葉の葉しょうの毛の多少、止め葉下の葉身の周縁の毛の多少」に改め、「出穂期」の次に「、茎の数」を加え、「茎の最上節の毛の粗密」を「茎の最上節の毛の多少」に、「えいの白粉の多少、えいの長さ、乳熟期の内粒の外えいの白粉の多少」を「包頴の白粉の多少、包頴の長さ、乳熟期の第一頴果の外頴の白粉の多少」に、「第一えい果の基部ののぎの着生の多少、第一えい果の外えいの長さ、原麦粒の外えいの色、第一えい果の外えい後部の毛の有無（白、黄色種を除く。）、第一えい果の基部の毛の粗密、第一えい果の基部の毛の長さ、第一えい果の小軸の長さ」を「第一頴果の基部の芒の着生の多少、第一頴果の外頴の長さ、原麦粒の外頴の色、第一頴果の外頴後部の毛の有無（白、黄色種を除く。）、第一頴果の基部の毛の多少、第一頴果の基部の毛の長さ、第一頴果の小穂軸の長さ」に改め、「まき性」の次に「、千粒重、冠さび病抵抗性」を加え、同表ブーゲンビレアの項を次のように改める。

ブーゲンビレア	樹姿、分枝性、新しょうの色、節間長、刺の有無、刺の長さ、刺の湾曲の強弱、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の形、葉身の基部の形、葉身の主な色、葉身の二次色、葉身の二次色の分布、葉身の三次色、葉身の三次色の分布、葉身の周縁の波打ちの強弱、葉柄の長さ、花柄の長さ、花房の花序の分布、花房の花序の数、花房の花序の密度、花房の花の有無、花房のほうの型、ほうの長さ、ほうの幅、ほうの形、ほうの基部の形、ほうの先端の形、がく裂片の表面の色（花房のほうの型が一重の品種に限る。）、幼ほうの外面の主な色、若いほうの内面の主な色（がく裂片が開く前）、若いほうの内面の主な色（がく裂片が開いた時）、外側の若いほうの内面の主な色（花房のほうの型が八重の品種に限る。）、内側の若いほうの内面の主な色（花房のほうの型が八重の品種に限る。）、若いほうの内面の二次色（がく裂片が開いた時）（２色以上の品種に限る。）、若いほうの内面の二次色の分布（がく裂片が開いた時）（２色以上の品種に限る。）、若いほうの内面の三次色（がく裂片が開いた時）（３色以上の品種に限る。）、若いほうの内面の三次色の分布（がく裂片が開いた時）（３色以上の品種に限る。）、ほうの内面の主な色（がく裂片がしおれた時）

表ブラキスコメの項の次に次のように加える。

ブリグハミア　インシグニス	草丈、株の幅、茎の基部の太さ、茎の色、葉の長さ、葉の幅、葉の形、葉の先端の形、葉縁の反りの強弱、葉の緑色の濃淡、花冠の直径、花筒部の長さ、花筒部の色、花冠裂片の長さ、花冠裂片の幅、花冠裂片の形、花冠裂片表面の色

表茶の項を次のように改める。

茶	樹勢、樹型、樹姿、分枝の粗密、枝の屈曲の有無、ほう芽期（一番茶）、一芯一葉期、一芯三葉期の第三葉の色、新芽の毛じの有無、新芽の毛じの粗密、新芽の葉柄基部のアントシアニン着色の有無、一芯三葉期の新芽長、摘採期（一番茶）、摘採期の茶芽の芽数、枝条の太さ、葉の着生角度、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の形、葉身の緑色の濃淡、葉身の横断面の形、葉身の表面のしわの強弱、葉身の先端の形、葉の周縁部の波打ちの強弱、葉の周縁部の鋸歯の強弱、葉身の基部の形、開花期、花柄の長さ、がくの外面の毛じの有無、がくの外面のアントシアニン着色の有無、花の直径、内花弁の色、子房の毛じの有無、子房の毛じの粗密、花柱の長さ、花柱の分岐点の位置、雄ずいに対する柱頭の位置、発酵性、カフェイン含量

表カンナの項を次のように改める。

カンナ	開花始期の草丈、草姿、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の光沢、葉脈の色、葉身の主な色、葉身の二次色（葉脈を除く。）、葉身の二次色の模様（葉脈を除く。）、葉に対する花序の位置、花序の長さ（花柄を除く。）、仮雄ずいの重なり、仮雄ずいの幅（第一花を除く。）、仮雄ずいの反りの強弱、仮雄ずいの波打ちの強弱、仮雄ずいの地色、仮雄ずいのぼかしの色、仮雄ずいの炎光模様の色、仮雄ずいの斑点の色、仮雄ずいの周縁部の色、開花始期